

各 関 係 機 関 御 中

石川県農林総合研究センター所長
(公 印 省 略)

病害虫発生予察情報について

令和元年度病害虫発生予察注意報第1号を下記のとおり送付します。

連絡先	石川県農林総合研究センター 総合研究部 病害虫防除室 電話 076-257-6972 (直通) FAX 076-257-9140 E-mail kisk0301@pref.ishikawa.lg.jp
-----	--

注意報第1号

斑点米カメムシ類の多発に注意

1 注意報の内容

病 害 虫 名 : 斑点米カメムシ類

(アカスジカズミカメ、アカヒゲホソミドリカスミカメ、
クモヘリカメムシ、シラホシカメムシ類など)

対 象 地 域 : 県内全域

水田侵入時期 : 7月中旬以降

発 生 量 : 多

2 注意報発令の根拠

- 1) 雑草地における斑点米カメムシ類の発生は、すくい取り調査による成虫数が10.1頭で平年の1.4倍(平年値:7.0頭)多い。
- 2) 特に、飛翔性カメムシ類は9.8頭で平年の1.5倍(平年値:6.5頭)多い。
- 3) 3か月の気象予報(令和元年6月25日付、新潟地方気象台発表)によると、8月は平年と同様に晴れの日が多いと予想され、今後、斑点米カメムシ類の増殖・活動が活発になると推測される。

3 防除上の注意事項

- 1) 7月中に出穂する稲は、出穂7~10日後と14~17日後の2回の防除を徹底する。
- 2) 8月以降に出穂する稲は、出穂7~10日後の防除を徹底する。

<p>※ 農薬の使用に当たっては、最新の農薬使用基準を確認し、遵守する。 また、周辺作物への飛散防止に留意する。</p>

(資料)

表 雑草地における斑点米カメムシ類の発生 (6月下旬 27地点調査)

斑点米カメムシ類	20回すくい取り成虫数(頭)			発生確認地点率 ¹⁾ (%)		
	R元年	平年値 ²⁾	平年比	R元年	平年値 ²⁾	
歩 行 性	シラホシカメムシ類 ³⁾	0.3	0.4	0.8	44.4	56.6
	コハネヒョウタンナガカメムシ	0.0	0.0	0.7	11.1	10.8
	小計	0.4	0.5	0.8	44.4	57.7
飛 翔 性	アカヒゲホソミドリカスミカメ	1.8	1.7	1.1	70.4	63.5
	アカシヅカスミカメ	7.2	4.4	1.6	88.9	72.5
	ホソハラカメムシ	0.2	0.1	2.3	33.3	18.3
	クモヘリカメムシ	0.5	0.3	1.8	11.1	14.6
	小計	9.8	6.5	1.5	92.6	81.9
合計	10.1	7.0	1.4	92.6	89.7	

1) 発生確認地点率は、発生確認地点数÷調査地点数×100(%)から算出した。

2) 平年値は、過去10年(H21～30年)の平均。

3) シラホシカメムシ類は、トゲシラホシカメムシ、オオトゲシラホシカメムシ、シラホシカメムシを示す。

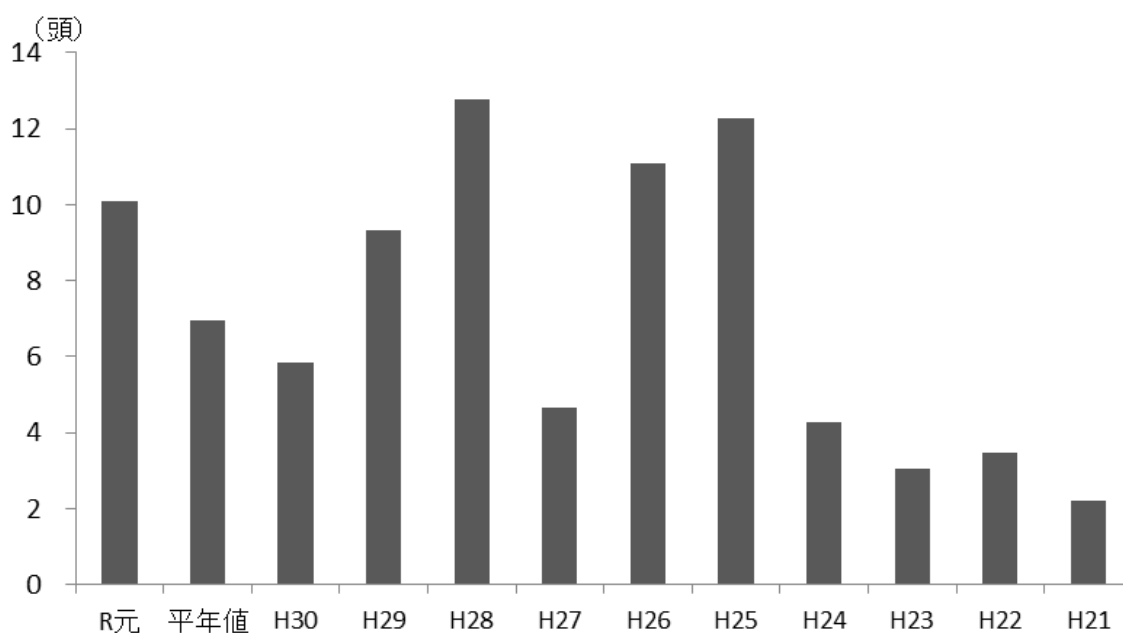


図 雑草地における斑点米カメムシ類成虫数 (6月下旬、定点27地点調査)

平年値は、過去10年(H21～30年)の平均。